様式第２号（第３条関係）

記入例

（表面）

ひたちなか市教育委員会

奨学生推薦調書	記入者	㊞

在学校名

立　　学校　　第　**１**学年

課程　**〇〇**学部　　科

〇〇大学　　**〇〇**科　（正規の修業年限　**４**年）

調書作成者が押印してください。

本人の氏名　**ひたちなか　太郎**

高等学校・中等教育学校後期課程三年及び高等学校専攻科・専修学校・大学一年在学者の成績記入欄

（高等学校・中等教育学校後期課程成績評定表）

学年／科目評定	（**２**）年	（**３**）年	合計
5	**１**	**２**	**３**
4	**７**	**３**	**１０**
3	**５**	**５**	**１０**
2	**１**	**０**	**１**
1	**０**	**０**	**０**
合計	**１４**	**１０**	**２４**

評定科目数	評定値
5 × （ **３** ）	＝（ **１５** ）
4 × （ **１０** ）	＝（ **４０** ）
3 × （ **１０** ）	＝（ **３０** ）
2 × （ **１** ）	＝（ **２** ）
1 × （ **０** ）	＝（ **０** ）
合計ａ（ **２４** ）	ｂ（ **８７** ）

評定平均値　ｂ／ａ＝ **３・６２**

小数点第３位以下を切り捨ててください。

高等専門学校四年・五年及び高等学校専攻科・専修学校・大学二年次以降在学者の成績記入欄

（高等専門学校・高等学校専攻科・専修学校・大学成績評定表）

学年／科目評定	（　　）年	（　　）年	合計
優・Ａ（4）			
良・Ｂ（3）			
可・Ｃ（2）			
合計			

評定科目数	評定値
4 × （　　）	＝（　　）
3 × （　　）	＝（　　）
2 × （　　）	＝（　　）
合計ａ（　　）	ｂ（　　）

評定平均値　ｂ／ａ＝

小数点第３位以下を切り捨ててください。

行動の記録

自主性	正義感	責任感	根気強さ	健康安全の習慣	礼儀	協調性	指導性	公共心	判断の傾向				情緒の傾向			趣味・特技
									公正さ	慎重さ	合理性	客観性	情緒の安定	審美感	明朗性	
Ａ	**Ａ**	**Ａ**	**Ａ**	**Ａ**	**Ａ**	**Ａ**	**Ａ**	**Ａ**	**Ａ**	**Ｂ**	**Ａ**	**Ａ**	**Ａ**	**Ａ**	**Ｂ**	**バスケットボール**

（裏面）

特別教育活動の記録	ホームルーム活動	生徒会の活動	クラブ活動	校内外におけるその他の活動
	保健委員		**バスケットボール部**	

その他推薦の参考事項
物事を公平に判断して人と接することができる誠実な人柄である。責任感も強く，委員の仕事を堅実に遂行した。部活動ではバスケットボール部に所属し，毎日遅くまで熱心に活動した。健康面も良好であり高校３年時は皆勤であった。
漢字検定準２級を取得するなど，資格取得にも熱心に取り組んでおり，何事にも真剣に取り組む努力家である。

表記の者は，健康で，人物・学業ともに優れているので，奨学生として推薦します。

〇〇年　〇月　〇〇日

学校長氏名　　印

ひたちなか市教育委員会　殿

調書作成学校の学校長氏名を記入してください。

連絡先		
	所在地	郵便番号
	係名	※ 学校 大学　　部　　課　　係　電話番号　（　　）

調書作成学校の連絡先を記入してください。

（記載上の注意）

1　※印の箇所は，該当するものを〇で囲んでください。

2　学習成績は，原則として前２年の成績を記入してください。

3　評定平均値は，小数点第２位まで記入してください。（小数点第３位以下切り捨て）

4　行動の記録は，Ａ，Ｂ，Ｃの３段階により記入してください。

5　成績表は，やむを得ないときのみ学校所定の用紙を使用してよいですが，他の欄は全てこの用紙に記入してください。

6　所定欄に記載がないものは，判定材料を欠くものとして不採用とすることがあります。